

Goalsロゴ ガイドライン



ver.1

2024/5 作成

1 基本デザイン要素

基本デザイン要素は、英文ロゴタイプとシンボルマークから構成されています。

使用する場合は、社内資料も含めて電子データを必ず使用し、忠実な再現を行ってください。

シンボルマーク



英文ロゴタイプ

GOALS

2 バリエーション

シンボルマークと英文ロゴタイプの位置関係は変えないでください。

ヨコ組



タテ組



3 - 1 使用色の指定

形とともに重要要素として、ロゴの表示色があります。表示色はブランドを訴求し、認知度を高める上で大変重要であり、厳密に規定されています。使用の際には、ブランドの一貫性を高めるため、常に正確な色表現が求められます。



	プロセス		web		DIC
	C	0	R	232	DIC117
	M	88	G	62	
	Y	80	B	48	
	K	0	#E83E30		

3 - 2 使用色の指定

ロゴは反転させた白抜きでも使用可能です。



背景色との関係

背景色の明度がグレースケール換算で
80%以上の場合は、白抜きロゴを使用してください。



4 独立性（アイソレーション）と最小サイズの設定

ロゴは独立性を保つ事が重要となります。そのため、表示の際には周囲に一定の余白を設け、この領域内には原則として他の要素を表示してはいけません。
また、ロゴの最小サイズはヨコ組みの場合は縦幅が8mm、タテ組の場合は縦幅が16mmより小さく使うことは推奨しません。

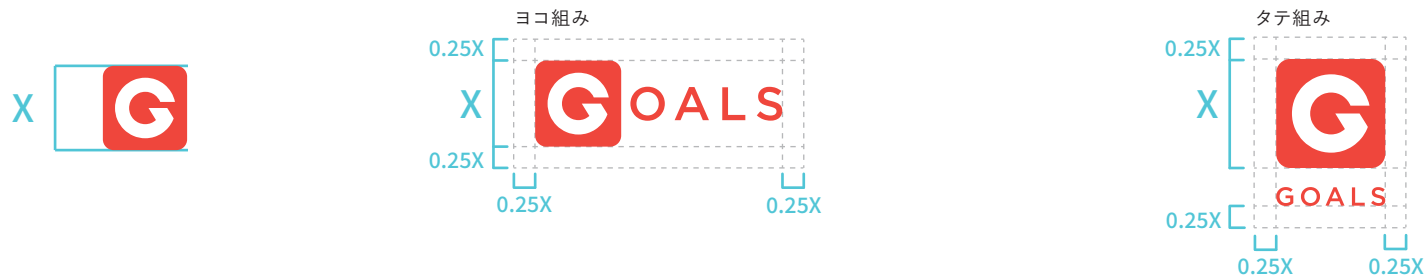
アイソレーション

<ヨコ組みの場合>

シンボルマークの縦辺をXとした場合、Xの1/4サイズのホテルスペースをつくること。

<タテ組みの場合>

シンボルマークの縦辺をXとした場合、Xの1/4サイズのホテルスペースをつくること。



最小サイズ



※印刷で使用する最小px値:110px (350dpiの場合)



※印刷で使用する最小px値:220px (350dpiの場合)

5 レイアウトに関する禁則事項

ロゴを忠実に再現することは、使用に際しての原則です。どのような場合でも、規定から外れた使用は認められません。
以下の禁止令を参考にしてください。社内資料も同様になります。

シンボルマークとロゴタイプをバラバラにレイアウトしないでください 	裁ち落としのレイアウトは禁止 	シンボルマークとロゴタイプの位置関係を変えないでください 	シンボルマークとロゴタイプの大きさを変えないでください 
回転させないでください 	ドロップシャドウ禁止 	変型禁止 	カラー変更禁止 